

平成30年度の事業報告書

平成30年 4月 1日から 平成31年 3月31日まで

特定非営利活動法人 田舎暮らし応援ネットぎふ

1 事業の成果

宿泊体験施設「阿ん木のうち」の運用と並行していくつかの新事業の取り組みを始めた。  
新規取り組み

- ・田んぼ オーナー制度 10月8日 稲刈り  
-耕作放棄田を活用し、田のオーナーとして実際に農作業に取り組んでもらう
- ・栗畑 管理運営委託 3月より取り組み開始  
-耕作放棄地を活用し中津川市地元菓子店「松月堂」の栗畑を作り、管理運営を受ける
- ・リフォーム塾 3/3より5回  
-古民家改修の作業を講習形式で実際に「阿ん木のうち」を改修

従来からのイベント

- ・11月18日 収穫体験と阿木大いちょうにて落ち葉アート体験 参加者21名
- ・2月 3日 寒の味噌づくり体験 参加者39名

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位:千円)
①田舎住まい情報収集発信事業	空き情報の収集 ・会員各自の情報網で積極的な情報収集に努める ・中津川市との情報共有について協議を始める	(A) 通年 (B) 中津川市内 (C) 2人	(D) 移住希望者 (E) 不特定多数	0
②移住体験事業	・収穫体験と地元の祭り参加 ・味噌作りの開催 ・移住体験住宅の運営 ・リフォーム塾開催	(A) 通年 (B) 中津川市阿木 (C) 15人	(D) 移住希望者ほか (E) 60人	784
④農林産物の活用推進事業	・田オーナー制度 ・栗畑管理運営委託	(A) 通年 (B) 中津川市阿木 (C) 10人	(D) 移住希望者ほか (E) 10人	142
⑥子どもに向けた農業、自然、科学体験の支援事業	中津川ロボカップジュニア(市内小中学生向けのロボット勉強会)の運営業務	(A) 通年 (B) 中津川市子ども科学館 (C) 4人	(D) 市内小中学生 (E) 50人	1,545